

2026 年 10 月 15 日

〇〇〇〇（受賞対象名）が「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞

※サブタイトルで、受賞対象から生まれた価値や成果を記載するのも効果的です。

△△△株式会社・団体の〇〇〇〇（受賞対象名）が、このたび2026年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。〇〇〇〇は、[\[受賞対象が生まれた背景や課題\]](#)に対し、[\[仕組み・技術・デザイン上の工夫\]](#)によって、[\[実現した価値や成果\]](#)に取り組んだ点が評価されました。当社・当団体では今回の受賞を契機に、〇〇〇〇のさらなる普及・展開に取り組んでまいります。

※応募資料の「概要」「デザインのポイント」「デザインが生まれた理由／背景」「デザインを実現した経緯とその成果」などを活用できます。

<受賞概要>

- ☐ 受賞対象名：○○○○○
- ☐ 受賞対象の概要：○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※受賞対象がどのようなものに加え、背景・課題、特徴や工夫、それによって生まれた価値・成果を記載してください。公表可能な数値や実績がある場合は、そちらも記載を推奨します。

- ☐ デザイン担当者：△△△△株式会社 氏名
- ☐ デザイン担当者からのコメント
- ☐ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント
- ☐ グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ
- <https://www.〇〇〇〇.com> など



受賞対象の写真・画像など

2026年10月31日（土）～11月4日（水）に開催される「2026年度グッドデザイン賞」の全受賞対象を紹介するイベント「GOOD DESIGN EXHIBITION 2026」にて展示します。

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957 年創設の、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨のしくみです。製品、建築、サービス、システム、地域の取り組みなど、有形無形を問わず、さまざまなものごとを対象としています。受賞のシンボル「G マーク」は、よいデザインを社会に広げるマークとして親しまれています。2026 年度は第 70 回の節目にあたります。

<https://www.g-mark.org/>

※〇〇〇〇〇（受賞対象名）の写真データを用意しています。下記お問い合わせ先までご請求ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

〇〇〇〇株式会社 広報部 担当：△△ TEL：00-0000-0000 E-mail：△△@△△△.co.jp